

# 職員ワーキンググループ 提言の概要(概念図)

【職員WG提言】

次期総合計画に沿って施策を展開する際の限られた資源を有効に配分するための指針

## 旭川市の「地域資源・地域課題」の分析

### 第1分科会(福祉・子育て)

医療, 保健・健康づくり, 障害者福祉, 子育て, 高齢者福祉, 低所得者対策

### 第2分科会(教育・文化)

学校教育, 高等教育, 社会教育, 文化・芸術(人), 文化・芸術(施設), 文化・芸術(その他), 文化財, スポーツ・レクリエーション

### 第3分科会(安全・都市基盤)

防災, 消防・救急, 交通安全・防犯, 環境・リサイクル, エネルギー, 都市基盤整備, 交通, 住環境, 雪対策

### 第4分科会(産業・交流)

農業, 商工業, 中心市街地活性化, 雇用, 観光, イベント・コンベンション, 国際交流, 広域, 都市間交流

## 地域自治プロジェクト

### 1 誰もが参加できる地域まちづくりの推進

・町内会加入率の維持, 増加  
・地域自治活動の次代を担う人材の発掘と育成  
・地域の問題は地域で解決する意識の醸成

- (1) 地域特性を活かした町内会メリットのアピール
- (2) 地域住民組織への子ども参画

### 2 地域特性を生かした地域まちづくりの推進

・地域住民活動が地域課題の解決のみにとどまらず, 「地域の活性化」「地域での雇用創出」「地域住民の生きがいづくり」等の地域振興につながっていくような地域づくりを推進

- (1) 起ち上げ支援
- (2) 活動支援
- (3) 「コミュニティビジネス」へのステップアップ支援

### 3 効率的かつ最適な地域自治拠点の整備

市有施設の適正化を図りながら, 地域にとって最適な地域自治拠点を計画的に整備

- (1) 市有施設の適正化計画策定
- (2) 多様な形態による拠点づくり

## 中・長期的戦略テーマ

→重点的に取り組む=予算の配分額が大きい

最も力をいれるべき

### 安心して子育てができる環境の実現

地域, ひいては旭川市全体で子育てを支援することで子育てに対する不安やストレスを軽減することを目標とする。

- (1) 待機児童早期解消プロジェクト
- (2) 放課後居場所づくりプロジェクト
- (3) 子育て支援企業応援プロジェクト
- (4) 市長からの手紙プロジェクト
- (5) 子育て博士育成プロジェクト

### 何歳になっても活躍できるまちの実現

目的は異なっても意欲のある人に活躍してもらうために, 活躍の場を確保し, 様々な役割を担ってもらうことを想定

- (1) 高齢者生きがいづくり総合支援プロジェクト
- (2) 放課後居場所づくりプロジェクト(再掲)
- (3) 高齢者長期滞在・スキル取込プロジェクト

### ブランド都市「あさひかわ」の実現

・資源・イベントの情報発信を強化  
・「旭川市」をブランド化, 付加価値化し, 観光振興や企業誘致につなげる

- (1) シティプロモーション推進プロジェクト
- (2) 「食」のプロモーションプロジェクト

人口減少・少子化及び地域の活性化の視点から総合的に支援

## つながる輪あさひかわ

・市民・町内会等・企業・団体・教育機関・行政が相互に補完し合うこと, 旭川市に関係するたくさんの人たちをいかにつなげていくかが重要。  
・様々な立場の人が集まって話し合い, つながっていく場が重要

地域力の向上



## 市民のための市役所

## 行財政運営プロジェクト

### 1 組織力を高め, 効率的な行政運営を行います。

今後, ますます限られてくる資源(ヒト・カネ・モノ・ソース)を, 共有化及び流動化する仕組みを作ることによって最大限有効活用

- (1) 複合施設におけるヒト・カネの有効活用
- (2) 「もったいない」をなくす
- (3) 業務情報の共有化によりムダを省く

### 2 「わかる・見える・伝わる」行政を運営します。

情報の内容及び発信方法を見直すことにより, 市の現状や課題を市民と市が共有し, 市民がまちづくりに積極的に参画できるような環境を整備

- (1) 情報伝播力の活用
- (2) 職員の意識改革
- (3) 対応結果公表の徹底
- (4) 欲しい情報に辿り着きやすいホームページ

### 3 快適で利便性の高い市役所を目指します。

・窓口サービス自体の更なる改善(部局間の連携強化, 証明書交付手続の簡素化及び効率化)  
・市民にとって利便性が高く, ストレスを感じない市役所を目指す

- (1) 来庁者の移動距離を短縮
- (2) タイムレスの対応
- (3) 来庁不要の手続